



■松下記念病院

〒570-8540 大阪府守口市外島町5番55号



	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月							
3 Mar.					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
4 Apr.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
5 May.			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		

- 3月20日 春分の日／「自然をたたえ、生物をいつくむ。」
- 4月29日 昭和の日／「激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来に思いをいたす。」
- 5月 3日 憲法記念日／「日本国憲法の施行を記念し、国の成長を期する。」
- 5月 4日 みどりの日／「自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむ。」
- 5月 5日 こどもの日／「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する。」

お近くの行・歳事(大阪・兵庫・京都・滋賀)

- 東大寺二月堂 お水取り(3/1日~14)
- 京都御所 春の一般公開(4/4-8)
- 松尾大社 神幸祭(4/22)
- 市比売神社 ひいな祭り(3/3)
- 法輪寺 十三詣り(4/13)
- 城北公園 城北菖蒲園開園(5/19-6/17)
- 四天王寺 春期彼岸会(3/18~24)
- 生田神社 例祭(4/15)
- 京都御所~下鴨神社~上賀茂神社 葵祭(5/15)

(注) 上記の予定は変更されている場合がありますので、ご利用の際にはホームページ等でお確かめください。



患者様に優しい手術の提供

診療指針

低侵襲手術を各領域に取り入れることで短期間の入院で治療が終了できるようになりました。これは患者様の経済的負担軽減になるだけでなく、体への負担が軽くなることから超高齢の方々にも手術の機会を広げることができるようになり、多くの患者様の希望に添えるようになってきています。「もう歳だから仕方がない」と言わせない積極的な治療を押し進め、自立した楽しい老後が送れる体になって頂ける選択肢の提供に努めてまいりたいと思っています。

で手術中の出血を少なくでき、超高齢者の方々にも手術を受けていただくことが可能になっています。

3.手の外科

先天性の手指の奇形、腱損傷、神経損傷、種々の手関節の痛みに対し、マイクロサージェリー（顕微鏡手術）や内視鏡手術を用いて、短期入院もしくは外来手術での治療を念頭に対応しています。

治療方針

1.人工関節手術

活動性の高い時期に手術をうけられて、より充実した人生を送っていただけるように、生活の質の向上に努めています。人工股関節は2週間、人工膝関節では3週間の入院で済みます。関節の痛みが消失するのみにとどまらず、術後の日常生活動作の良好な獲得を目指しています。

2.脊椎手術

内視鏡や顕微鏡を利用した小切開による脊椎手術法を導入することで、術後2～3週間程度の入院で手術を受けることが可能となっています。手術侵襲を少なくすること

治療対象患者数および成績

H18(2006)年 年間整形外科手術

【疾患】

- 変形性関節症 29件
- 関節リウマチ 31件
- 脊椎疾患 177件

【手術内容】

- 人工関節手術 45件
- 人工膝関節置換術 25件
(内再置換1件)
- 人工股関節置換術 20件
(内再置換2件)
- 脊椎手術 177件
- 関節鏡手術 23件
- 手の外科手術 109件

スタッフ紹介



玉井和夫 (たまい かずお)

整形外科専門医(認定医)／脊椎脊髄病医／手の外科学会専門医

手術は一人ではできません。みんなの力の集合が私たち整形外科チームの原動力です。若い先生に負けない体力・パワーと細やかさを持って診療に従事しています。



阪本厚人 (さかもと あつと)

整形外科専門医(認定医)／脊椎脊髄病医／脊椎脊髄外科指導医

「脊椎手術は怖いもの」と、まだ思っておられないか?医療技術や器械の進歩により、昔に比べるとはるかに安全に手術が行える時代です。腰痛等でお悩みの方は、ご相談下さい。



平島淑子 (ひらしま としこ)

整形外科専門医(認定医)／日本リハビリテーション学会認定臨床医／
日本リウマチ学会専門医

病気や外傷によって生じた合併症や廃用をできる限り予防・軽減できるよう、リハビリスタッフと共に毎日頑張っています。リハビリテーションに関して何かわからないことがあれば、いつでも気軽にお声をかけて下さい。



樋口哲生 (ひぐち てつお)

整形外科専門医／認定スポーツ医

膝関節を中心に診療しています。納得のできる治療を目指します。膝のトラブルがあればご相談下さい。



古山健蔵 (こやま けんぞう)

患者様の日々の生活がより明るく、より楽しくなるよう、全てのスタッフ、患者様含めたご家族とともに目指して行きます。どんなことでも結構です。お気軽にご相談下さい。



南村武彦 (なむら たけひこ)

患者様と共に最善の治療を作り出していきたいと思っています。肩関節を中心に診療していますのでお気軽にご相談下さい。

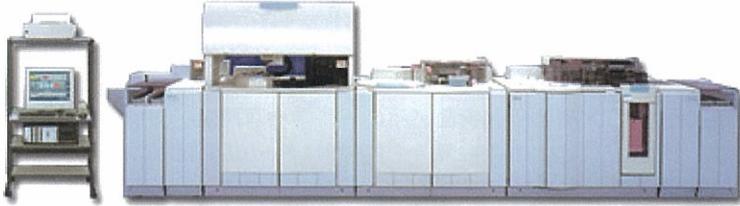


遠山将吾 (とやま しょうご)

整形外科を専門にして5年が過ぎましたが、内臓以外の全身をあつかう科として日々奥深さを感じています。中でも手の外科、関節リウマチを中心に興味をもち、新しい治療に取り組んでいます。

採血した私の血液はどうなるの？

ご安心ください。私たち臨床検査技師が責任をもって診断や治療に必要な検査を行います。自動分析装置や顕微鏡を使って正確な結果をすばやく主治医にお知らせします。



生化学自動分析装置



自動化学発光免疫測定装置



自動血球分析計数装置



な・る・ほ・ど



Q 採血管の本数が多くない？

A 検査には多くの項目がある為何種類もの容器に採血することがあります。

Q 多く採血しても貧血にならないの？

A 1本の容器への採血は2~4mlで合計でも20ml程度までですのでご安心ください。

Q 採血後、血がとまりにくいのですが・・・

A 採血後はしっかり押さえなければ血が止まりません。絆創膏の上からもまず5分間は押さえおいてください。



【咳エチケット】ってご存知ですか？

インフルエンザは非常に感染力が強い病気です。平成19年11月に厚生労働省は今冬のインフルエンザ対策として「ひろげるなインフルエンザ ひろげよう咳エチケット」という標語を掲げました。そこで今回は、咳エチケットについてご紹介します。皆様は『病院に行っかえって風邪をもらってきた』といった経験はありませんか？狭い待合室で咳をゴホゴホされていると、うつらないか気になりますね。実は、マスクをせずに咳やくしゃみをすると、ウイルスが2~3m飛ぶと言われています。周囲の方にうつさない配慮をするのが『咳エチケット』です。具体的な内容は以下の通りです。

1. 咳やくしゃみをする時は、ティッシュペーパーやハンカチなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけましょう。
2. 使用後のティッシュペーパーは、そのあたりに放

置せず、すぐにごみ箱に捨てましょう。（その後、手洗いをしましょう）

3. 咳やくしゃみがある場合はマスクをつけましょう。

これ以外に、日常的に帰宅後の手洗い・うがいを行うこと、また、十分に栄養や睡眠をとり、体力や抵抗力を高めておくことが大切です。自分の身を守ることを、そして他の人にうつさないために、大勢の人が集まる場では『咳エチケット』をお忘れなく。



皆様の声 NO.1 を大切にしています



和式便器 (改修前)



洋式便器 (改修後)

1 洋式トイレを増やしました。(院内25ヶ所)

当院では2005年より毎年『患者満足度調査』を実施しています。その中で「洋式トイレが少ない」という声が病棟・外来ともに挙がっていました。そこで、院内25ヶ所の和式トイレを洋式トイレに改修し、快適に利用していただけるようになりました。

2 携帯電話がご利用しやすくなりました。

病棟のエレベーター前や階段踊り場で携帯電話をご使用になる患者様・ご家族様等の姿が見かけられるようになってきました。同室の方や医療機器への影響も考えたうえで、2007年9月より病棟面談室、個室病室で携帯電話が使用可能となりました。院内で携帯電話が使用可能な場所は、下記の通りとなっています。

- 1) 1階薬局前談話コーナー
- 2) 中2階談話コーナー
- 3) 各病棟面談室(6時~21時30分)
- 4) 個室病室(医師が使用を制限した場合は使えません)

お会計を待つ間にご利用下さい。



病棟面談室



1階薬局前談話コーナー

3 薬剤部前に大型テレビの設置

外来では、待ち時間の短縮を望む声が多く聞かれます。2006年12月に「診療番号表示システム」を導入したほか、待ち時間の過ごし方の改善にも目を向け、1階薬剤部前に大型プラズマテレビ(58型)を設置しました。

次回は、病棟での取り組みを紹介いたします。

～新型インフルエンザ発生に備えて～

1. 新型インフルエンザが恐れられているのはなぜ？

昨年、日本で話題になった高病原性鳥インフルエンザ(H5N1)を覚えているでしょうか。日本ではまだヒトには発生していませんが、海外ではこの鳥インフルエンザが人間に感染し、更に看病などで濃厚に接触していた人にまで感染するという『ヒト-ヒト感染』が報告されてきています。これが、新型インフルエンザに変異し、世界的流行(パンデミック)を起こす危険性が高ま

っています。飛行機は便利な乗り物ですが、その分海外で発生している感染症が簡単に日本に入ってきます。新型インフルエンザは、人間にとって未知のウイルスであるため、誰も免疫をもっていません。よって、新型インフルエンザがいつ発生すると瞬く間に日本中に拡がり、相当な被害を受けると予想され、恐れられているのです。



2. 今、何をすればいいの?…感染拡大防止のために日常からの対策と準備が必要!

新型インフルエンザの感染力は強いと予想され、早い対応で最小限の被害に食い止めるためには、保健所との連携が必要です。そこで、当院ではその発生に備えて、2008年1月18日に守口保健所と合同で患者様を感染症医療機関に搬送する訓練(右写真)を実施しました。

また、新型インフルエンザ対策は、医療機関・市町村だけではなく、**全国民で取り組むべき問題**とされ、個人及び一般家庭対象にガイドラインが作成されていますので、ご紹介します。



患者様の数が増加すると、健康な人を逆に隔離し**感染の機会を減らす**必要があります

新型インフルエンザが発生する前

1. 外出後のうがい・手洗いの励行
2. 食糧・水・日用品等の備蓄(最低2週間分)
3. **咳エチケットの実施**(前ページ参照)
4. 日頃から情報収集・発生後の話し合いを行う
5. 十分に休養をとり、体力や抵抗力を高める

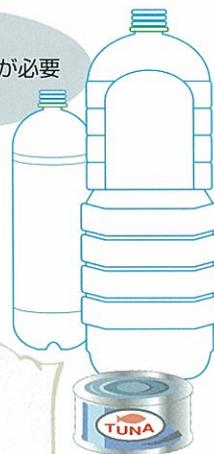
新型インフルエンザが国内・地域で流行した時

1. 感染したら自主的自宅待機
2. 同居家族が感染した場合、他の家族も自宅待機
3. 一定期間の学校の閉鎖
4. 集会・イベント等の延期
5. 人との接触の機会を減らす(外出を控える)

個人での備蓄物品の例

- ①食糧(長期保存可能なもの):米、乾麺類、切り餅、乾パン、レトルト・フリーズドライ食品、缶詰、水、飲料など
- ②日用品・医薬品
 - <通常の災害時のための物品に加え、インフルエンザ対策が必要>
 - 常備品:常備薬、絆創膏、ガーゼ・コットン、解熱鎮痛剤(インフルエンザ脳症を助長しない物・購入時相談)、懐中電灯、乾電池など
 - インフルエンザ対策**:マスク、ゴム手袋(破れにくい物)、水枕・氷枕(冷却目的)、漂白剤、消毒用アルコール、ビニール袋(汚染されたゴミの密封に利用)

外出規制時に備蓄が必要



松下記念病院の理念

松下記念病院は最高の医療と、患者さまに満足していただける安全な医療の提供につとめます
さらには医の高い倫理性や人間愛を尊重した医療をめざします

1. 患者さまやご家族に信頼される安全で質の高い医療を提供します
2. 患者さまに満足していただけるホスピタリティを提供します
3. 地域医療連携と救急医療を推進し、地域貢献・社会貢献をめざした医療を行います
4. 将来を担う医療人の育成につとめます
5. 働きがいと誇りを持てる職場環境を整備し、それを患者さまの満足につなげます

松下記念病院 院長